

高山市新火葬場火葬炉整備工事公募型プロポーザル 実施要領等に関する質問に対する回答

令和8年1月9日公表

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------|---|---|---|---|
| 1 | 実施要領 | 1 | 1 工事概要 (5) 提案上限額 | 提案上限金額につきましては、現在貴市において設計プロポーザルが進められていますが、決定プランや新火葬場整備方針にあるプランに関わらず、提出する図面（実施要領 P. 4～5）に記載の基本図面の範囲の金額と解釈してよろしいでしょうか。決定した案に起因する火葬炉設備変更について増が発生した場合は本上限価格外との解釈で宜しいでしょうか、ご教示願います。 | 提案上限額には要求水準書の第1節から第3節に記載のある対象工事と保証期間終了までに係る費用が含まれます。決定した案に起因する火葬炉設備変更は、技術提案書等提出後の市の指示による機能変更に該当しますので、変更に伴う金額は契約予定者と市で協議して定めます。【実施要領 1 工事概要 (5) 提案上限額 ※ 部分に該当】 |
| 2 | | | | 提案上限額の440,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）は、イニシャルコスト見積金額であり、ランニングコスト見積金額（長期修繕等の金額）は含まれないとの理解でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 3 | 実施要領 | 2 | 2 参加要件 (3) | 「令和2年度以降に供用を開始した国内の火葬場に納入実績があること」とありますが、代表的な実績1件の記載で宜しいでしょうか。また、実績を確認できる書類の写しは施工証明書でも宜しいでしょうか、ご教示願います。 | 火葬炉数の最も多い実績1件を記入してください。【様式第3号の※に記載のとおり】 実績（火葬炉納入事業者名、火葬炉納入基数、施設の供用開始年月）が確認できれば施工証明書でも可とします。 |
| | 様式第3号 | — | 火葬炉納入実績調書 | | |
| 4 | 実施要領 | 4 | 6 技術提案書等の提出 (1) 作成要領 | 「各ページ右下余白に一括通し番号のページ番号を入れる」とありますが、こちらは技術提案書部分だけでなく、設備仕様書や図面、項目別工事見積書、長期修繕計画書等も合わせた通し番号という理解でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 5 | | | | 提案書作成のフォントについて、通し番号はゴシック体とフォントの指定がありますが、技術提案書本文に関しては特に指定がないものとの理解でよろしいでしょうか。 | 技術提案書本文のフォントについて指定はありませんが、見やすいフォントを使用してください。 |
| 6 | 実施要領 | 5 | 6 技術提案書等の提出 (2) 提出書類 オ 図面等 ⑪各設備機器仕様書 | 4頁 6(2)エ で火葬炉設備仕様書を提出するため、この各設備機器仕様書は電気設備仕様に関する内容を示すものと考えてよろしいでしょうか。 | 要求水準書に基づき提案いただく設備機器の内、実施要領 4頁 6 技術提案書等の提出 (2) エを除いた設備機器に関するものをご理解ください。 |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------|---|---|--|--|
| 7 | 実施要領 | 5 | 6 技術提案書等の提出 (2) 提出書類 キ 長期修繕計画書 | 長期修繕計画書に記載する供用開始後30年間の費用について「実現可能な提案とすること」とありますが、現時点での単価や工事価格を基にして物価変動等を考慮しない形での記載はすることができますが、その条件で試算して宜しいでしょうか。あくまで評価基準となる目安の金額として解釈して宜しいでしょうか。 | 記載する金額は、長期修繕計画書作成時の単価や工事価格を基に積算してください。なお、この長期修繕計画書に基づき保守管理業務委託契約の履行期間や金額等（物価変動等による増減を含む）について契約予定者と市が協議を行いますので十分に検討の上、提案してください。 保守管理業務の具体的な内容及び履行期間は、要求水準書 第4節 保守管理業務の仕様 1 基本事項 (2) 契約方法及び 2 業務の内容 に記載のとおりです。 物価変動等により価格の増減が発生した場合は契約予定者と市で協議します。 |
| | | 6 | 9 契約の締結 (3) 保守管理業務委託契約の締結 | また、P.6には保守管理業務委託を締結するとの記載がありますが、具体的な内容と履行期間がお決まりでしたらご教示ください。 さらに金額も含めた契約となる場合、物価変動等による価格の増減が発生した場合は協議をしていただけるのでしょうか、併せてご教示願います。 | |
| 8 | 要求水準書 | 1 | 第1節 総則 2 工事内容 (3) 工事期間（予定） | 供用開始を令和12年4月と予定されていますが、社会情勢により、資機材の確保が困難になった場合には工期の延長について協議は可能でしょうか、ご教示願います。 | 協議を行うことは可能です。 |
| 9 | 要求水準書 | 1 | 第1節 総則 2 工事内容 (4) 火葬炉設置基数 (5) 対象工事 | 動物炉（多目的炉）につきまして収骨はありますでしょうか。 | 動物炉（多目的炉）について収骨はありません。 |
| 10 | | | ④火葬炉付帯設備工事等 | 動物炉（多目的炉）につきまして、前室は必要なしという考えでよろしいでしょうか。 | 動物炉（多目的炉）についても前室を設置し、仕様は人体炉と同様としてください。 |
| 11 | 要求水準書 | 1 | 第1節 総則 2 工事内容 (5) 対象工事 | 「躯体へのスリーブ・開口を含む」とありますが、別途建築工事となるのが一般的です。実施設計時の設計協議において、図面等詳細資料を提出致しますので、建築工事範囲としていただけないでしょうか、ご教示願います。 | 躯体へのスリーブ・開口に関する工事は建築工事ですが、スリーブ・開口工事に必要な資料及び情報を市が別途発注する高山市新火葬場建設に係る設計及び工事監理業務を受注した事業者及び市に対して提供してください。 ただし、建築実施設計後に火葬炉設備側の要因により追加や変更が必要となったスリーブ・開口工事については火葬炉整備工事の対象とします。 |
| 12 | | | | 躯体へのスリーブ・開口の工事を含むとありますが、排気筒の開口など建築設計に関わるため、躯体へのスリーブ・開口工事は、通常 建築工事となります。火葬炉工事の対象から外していただくことができますでしょうか。 | |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------|-----|---|---|---|
| 13 | 要求水準書 | 1 | 第1節 総則 2 工事内容 (5) 対象工事 ① | 記載の給排気設備は、火葬炉設備が設置される部屋に対する設備と解釈します。この場合の給排気設備は、建築設備設計に大きく影響するため、火葬炉工事の対象から外していただくことができますでしょうか。 | 記載の給排気設備は火葬炉設備を構成する設備（冷却用送風機、燃焼用送風機、誘引排風機、排気筒など）であるため、火葬炉整備工事に含まれます。 |
| 14 | 要求水準書 | 1 | 第1節 総則 2 工事内容 (6) 対象範囲 ①電気設備 | 「火葬炉動力制御盤2次側以降を施工範囲とする。」とありますが、「火葬炉動力制御盤」および「受変電設備2次側から火葬炉動力制御盤」はどの工事に含まれますでしょうか。 | 火葬炉動力制御盤は火葬炉設備工事に含まれます。受変電設備2次側から火葬炉動力制御盤までの電気設備は建築工事に含まれます。 |
| 15 | | | | 「非常用発電設備については工事に含めないものとする。」とありますが、停電時は非常用発電設備から送電を開始するまでに40秒程度掛かると予想されますが、その場合はPC用のUPS（無停電電源装置）は対象範囲と考えておけばよろしいでしょうか。 | 停電時においても通常どおり運転を継続できるように必要な設備・装置は対象範囲に含まれます。 【要求水準書 第2節 火葬炉設備の仕様 2 各設備共通仕様 (6) 非常時の運転 に記載のとおり】 |
| 16 | 要求水準書 | 1～2 | 第1節 総則 2 工事内容 (6) 対象範囲 ①燃料設備 | 「サービスタンク以降を施工範囲とする。」とありますが、屋外または地下メインタンクからサービスタンクへの移送するポンプは範囲外という考えでよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 17 | 要求水準書 | 2 | 第1節 総則 2 工事内容 (6) 対象範囲 ④予備品・消耗品・収骨用具 | 保証期間「第3節－3－(3)－ウの期間」とありますが、「第3節－4－(3)－ウの期間」と読み替えてよろしいでしょうか。 | 正しくは「第3節－4－(3)－ウの期間」ですので読み替えてください。 |
| 18 | 要求水準書 | 2 | 第1節 総則 2 工事内容 (6) 対象範囲 ※ | 「炉内台車の昇降設備の工事は本工事に含まない。」とありますが、整備方針の10頁 図3 建物平面イメージ図を見ますと告別・収骨室から昇降装置のテーブルに移送後、回転が必要になると考えますがどの様にお考えでしょうか。 | 図3 建物平面イメージに示すレイアウトの場合、告別・収骨室から昇降装置に移送後の炉内台車の動きはお見込みのとおりです。 |
| 19 | 要求水準書 | 2 | | 炉内台車の昇降設備は「本工事に含まない」とありますが、提案する図面に記載の炉内台車に対して、昇降設備側で接続方法を調整していただけるとの解釈で宜しいでしょうか、ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------|------|--|---|--|
| 20 | 要求水準書 | 2 | 第1節 総則 2 工事内容 (6) 対象範囲 ※ | 昇降設備下降後は、下降端から炉内台車駆動装置へ移行するため押し出したりは引き込み動作が必要になると考えます。その辺りの工事範囲はどの様にお考えでしょうか。 | 建築工事に含まれます。 |
| 21 | 要求水準書 | 3 | 第1節 総則 3 設備計画 (4) 火葬時間 燃焼工程表 4 区分 | 遺体からの発熱量がゼロというのは、どのような根拠に基づくものか、ご教示ください。実火葬では腹部の難燃焼部が残っています。 | 計算の便宜上、遺体からの発熱量をなしと仮定しています。 |
| 22 | 要求水準書 | 3 | 第1節 総則 3 設備計画 (4) 火葬時間 燃焼工程表 | この表は、広く使用されている斎苑協会のものと異なりますが、今回のプロポーザルで使用される理由をご教示ください。 | 高山市新火葬場整備方針において想定した火葬スケジュールを実現できる火葬炉設備を整備するためです。 |
| 23 | | | | 1 区分～4 区分の合計が55分となっており、7ページの火葬時間60分と整合性が取れていません。どちらが正しいのでしょうか。 | 7 ページに記載の火葬時間（平均60分以内）は再燃焼炉予熱（0 区分）及び主燃焼炉バーナー着火から主燃焼炉バーナー消化（1～4 区分）までの時間です。 |
| 24 | 要求水準書 | 3, 4 | 第1節 総則 3 設備計画 (4) 火葬時間 4 適用法令・基準等 | P 3 に記載の燃焼工程（火葬時間55分）と、「火葬場の建設・維持管理マニュアル改訂新版」（P 4）に示された燃焼工程（火葬時間60分）は異なりますが、燃焼計算はP 3 に記載の燃焼工程（区分）にて行えば宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 25 | 要求水準書 | 3 | 第1節 総則 3 設備計画 (5) 燃料 | 火葬用燃料につきまして、事業提案書提出後にLPガスへの変更となった場合、変更に伴う増減が発生した場合は設計変更となりますか、ご教示願います。 | 技術提案書等提出後の市の指示による機能変更に該当しますので、変更に伴う金額は契約予定者と市で協議して定めます。【実施要領 1 工事概要（5）提案上限額 ※ 部分に該当】 |
| 26 | 要求水準書 | 7 | 第2節 火葬炉設備の仕様 3 火葬炉設備仕様 (1) 基本要件 ③ | 「原則としてデレッキ操作を必要としないで火葬が完了できるものであること。」と書いて有りますが、原則で無い時はデレッキ使用可と解釈出来ます。原則で無い事例を、お示しください。 | 火葬の過程でご遺体に覆い被さった柩や副葬品を移動させるためにやむを得ずデレッキを使用することがあります。 |
| 27 | 要求水準書 | 7 | 第2節 火葬炉設備の仕様 3 火葬炉設備仕様 (1) 基本要件 ⑤ | 「無煙（可視煙を出さない）無臭化を目指すこと。」と有りますが、無煙・無臭化を目指すとは、どのレベルを言うのでしょうか。また、この表現で周辺住民の同意が得られていますでしょうか。 | 明確なレベルは設けていません。また、この表現で周辺住民の同意は得ていません。 |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------------|------|---|---|--|
| 28 | 要求水準書 | 7, 8 | 第2節 火葬炉設備の仕様 3 火葬炉設備仕様 (2) 主燃焼炉 ①⑧ | 「①安定した燃焼を行うことができるよう、燃焼室の容積を十分確保すること。」「⑧動物炉も人体炉と同様の仕様とすること。」とありますが、人体と同様の仕様であれば動物炉の燃焼室容積を縮小しても良いという考えでよろしいでしょうか。 | 動物炉の燃焼室容積は人体炉と同様としてください。 |
| 29 | 要求水準書 | 9 | 第2節 火葬炉設備の仕様 5 火葬炉付帯設備等仕様 (1) 前室 (冷却室) | 動物炉にも前室を設置すると考えてよろしいのでしょうか。 | No. 10のとおり |
| 30 | 要求水準書 | 13 | 第3節 火葬炉整備工事の仕様 4 性能試験と保証事項 (1) 予備性能試験 ① 予備性能試験 | 工事竣工時→工事竣工時かと思われます。 | 正しくは工事竣工時ですので読み替えてください。 |
| 31 | | | | 「工事竣工時等に行う排ガス等の検査の前に予備性能試験を行い」とありますが、いつの時期にどのような項目について実施するのかお決まりでしたらご教示願います。 | 今後、契約予定者と市が協議し決定します。 |
| 32 | 要求水準書 | 14 | 第3節 火葬炉整備工事の仕様 4 性能試験と保証事項 (2) 排ガス等検査 ② 排ガス等の検査条件 | 残骨灰及び飛灰のダイオキシン類検査について、検査の委託は貴市が契約する残灰処理業者に委託するのでしょうか、もしくは事業者が任意の残灰処理業者に委託するのでしょうか、ご教示願います。 | 残骨灰及び飛灰のダイオキシン類検査は本工事の受注者が任意の業者に委託し実施してください。 |
| 33 | 要求水準書 | 14 | 第3節 火葬炉整備工事の仕様 4 性能試験と保証事項 (3) 保証事項 ② 保証内容 ウ 保証期間 | 「保証期間終了後、1年は火葬炉設備の性能が維持されること」とありますが、具体的にはどのような状態をお示しでしょうか、補修工事を施工することなくといった意味でしょうか、ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 34 | 要求水準書 | 19 | 第4節 保守管理業務の仕様 2 業務の内容 (2) 修繕・更新 | 長期修繕計画には、保証期間後の排ガス等の検査、残骨灰・飛灰ダイオキシン類の検査は含まないと考えてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 35 | | | | 様式第10号長期修繕計画書を30年目までの作成となっておりますが、労務単価や資機材単価の変動を予測する事が困難な為、計画書作成時の単価で作成と考えてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 36 | 高山市新火葬場整備方針 | 8 | 第3章 施設 2 配置 (1) 建物 | 建物高さは平均地盤面から10m以内とありますが、排気筒頂部は含まないと考えてよろしいでしょうか。 | 排気筒頂部を含みます。 |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-------------|----|--------------------------------|--|---|
| 37 | 高山市新火葬場整備方針 | 9 | 第3章 施設 2 配置 図2 敷地断面イメージ図 | 平均地盤面が赤破線で示されていますが、想定されておられる地階床面からの高さをご教授ください。 | 図2 敷地断面イメージに示した建築プランの場合、地階床面から平均地盤面までの高さは3mあまりを想定しています。 |
| 38 | 高山市新火葬場整備方針 | 9 | 第3章 施設 3 施設の機能及び規模等 | 機能・規模等の欄にデジタルサイネージ、霊安室の2基の柩安置（遺体保冷库）、動物用の保冷库の記載がありますが、すべて本工事に含まないとの解釈で宜しいでしょうか、ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 39 | 高山市新火葬場整備方針 | 10 | 第3章 施設 4 動線 | 特許が関係する炉内台車を上下階で自動搬送する設備が配置されますが、弊社が設置する炉内台車駆動装置や柩運搬車、炉内台車運搬車が上記の自動搬送する設備に対し、どのように接続するかを確認したいと考えます。 一連の動作が把握できるイメージ図を御提供いただくことができるでしょうか。 | 特許には火葬台車昇降設備の具体的な機構や同設備と火葬炉設備との接続箇所（方法）は含まれておらず詳細は未定のため、イメージ図の提供はできません。 接続箇所（方法）や一連の動作は市が別途発注する高山市新火葬場建設に係る設計及び工事監理業務を受注した事業者が契約予定者と協力して設計します。 |
| 40 | 高山市新火葬場整備方針 | 10 | 第3章 施設 4 動線 ※部 | 「※図3に示した火葬炉設備の全てを地階（地下階）に設置し、」とありますが、地階と1階の間には建築側の床が存在しますか。存在する場合はどの辺りまででしょうか。 | 図3 建物平面イメージ図に示した建築プランの場合、1階の「火葬炉上部」には建築側の床（床スラブ）は存在しない想定です。 |
| 41 | | | | 火葬炉設備は全て地階（地下階）に設置とありますが、火葬炉設備が設置されるスペースの1階部分には床スラブが無いと考えてよろしいのでしょうか。 | |
| 42 | | | | 「火葬（炉内）台車を上下階で自動搬送する建築プランは特許が関係することに留意すること」とありますが、特許権所有者名の公表は可能でしょうか。また、特許権所有者が火葬炉メーカーである場合、本事業に参加されると優位性があるように思われますが、どのようなご見解でしょうか、ご教示願います。 | 特許権所有者は株式会社東畑建築事務所です。 |
| 43 | 様式第3号 | — | 火葬炉納入実績調書 | 「実績を確認できる書類の写しを添付すること」とありますが、事業方式がDBなどの場合、JVと弊社間の契約書となってしまう、発注者である行政と弊社間の直接の契約書がございません。 この場合、JVの協定書やコリンズカルテなどの添付でもよろしいでしょうか。 | 発注者である行政との直接の契約書がない場合は、JVの協定書やコリンズカルテの添付を可とします。 |

| No. | 書類名 | 頁 | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|-----|-----------|---|-----------------------------------|--|---|
| 44 | 様式第 7 号 | — | 技術提案書 | 「※当該様式とは別に提出する資料に…」とありますが、当該様式とは別に提出する資料とは、火葬炉設備仕様書や燃焼計算書、図面などの技術提案書以外の様式や添付資料との解釈でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 45 | | | | ※当該様式とは別に提出する資料に説明記載、図面がある場合はその項目、ページを記載すること、とありますが、別途添付する資料に対する枚数の制限をお教えください。 | 任意の様式にて提出する書類について枚数の制限はありません。 |
| 46 | 様式第 1 0 号 | — | 長期修繕計画書 | 長期修繕計画書を作成する際、高山市新火葬場整備方針 2 頁第 2 章の新火葬場将来需要の表がありますが令和 3 2 年以降、令和 4 1 年までの見込み件数をお教えいただけないでしょうか。 | 長期修繕計画書の作成にあたっての火葬件数は以下のとおりとしてください。 <人体炉> 令和 1 2 年～令和 2 7 年：1, 0 0 0 件／年 令和 2 8 年～令和 4 1 年：9 2 0 件／年 <動物炉> 令和 1 2 年～令和 4 1 年：3 2 0 件／年 |
| 47 | | | | 長期修繕計画書を作成する際、年間で何回の火葬件数を想定するのかご教授ください。 | |
| 48 | 審査要領 | — | 別紙 2 高山市新火葬場火葬炉整備工事公募型プロポーザル審査評価表 | イニシャルコスト見積金額、ランニングコスト見積金額に各 5 点となっていますが、5 点×審査員 4 名分の評価点 2 0 点満点での評価となるのでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |